

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 見附市立今町小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒 954-0111
新潟県見附市今町6丁目19番地1号

E-mail : imasho@mitsuke-ngt.ed.jp

Website : http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~imasho/index.html

児童生徒数：男子 227名 女子 218名 合計 445名
 児童・生徒の年齢 7 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

◎地域の伝統文化や環境などを調べたり、体験したりして、地域のよさを実感する。→ 地域を愛する児童の育成 → 持続可能な社会づくり

(1) 地域に伝わる伝統文化の継承活動

〈六角凧制作、凧揚げ交流活動〉

今町凧協会の方々から指導していただき、地域の伝統文化である六角凧の製作体験を行った。この製作体験を通して、子どもたちは、今町の伝統文化にふれて、そのよさも実感した。今町・中之島大凧合戦に参加し、中之島中央小学校と交流活動を行った。地域の凧組の方に教えてもらいながら、実際に自分たちが製作した六角凧を揚げる活動をとおして、200年の伝統をもつ大凧合戦のすばらしさを体験した。



〈べと人形制作〉

今町地区では明治の初期から、子どもたちが一生懸命勉学に励むことを願っての天神様、健やかな成長を願ってのお雛様や端午の節句に、「べと人形」(粘土の人形)を家族総出で製作する伝統がある。地域の願いが込められた「べと人形」の製作体験をクラブ活動で行った。4年～6年生のクラブメンバーが「べと人形伝承会」の指導で、三角ダルマなどの色つけを体験した。



(2) 地域の人々の暮らしから自然との共生を学ぶ活動

生活科の時間に、今町商店街について調べる活動を行った。商店街に出かけて行き、地域の方にインタビューをして昔から続く今町商店街のよさについて学んだ。また、地域の防災公園を見学し、環境と共生した防災対策(田んぼダム)についても学んだ。



総合的な学習の時間に、地域の環境について調べる活動を行った。刈谷田川の現地調査を行い、水辺の生き物や植物、防災の工夫などについて学んだ。

また、地域の防災倉庫の見学を行い、地域の人々の思いや地域の人々が助け合って生活していることを深く知ることができた。



さらに、理科と総合的な学習の時間に、校舎に設置された太陽光発電や雨水及び地下熱を利用する設備をもとに、環境に配慮したエネルギー利用について学んだ。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）